

## 取扱説明書

保管用



yamada

## 屋外用・蛍光灯足下灯

(防雨型・壁面埋込専用型)

ご使用になられる前に必ずお読みください

YA2-044

この取扱説明書には取り付け方やランプの交換方法、お手入れの仕方などご使用にあたり重要な事柄が書いてあります。  
この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

お客様へ：この器具の取り付け工事は必ず電気工事店（有資格者）にご依頼ください。  
一般の方の工事は法律で禁じられています。

工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡ししてください。

## 仕様

品番	適合ランプ	使用電圧
AF-2546	E26 電球形蛍光ランプ D15形×1灯	AC100V(±6%)

## この取扱説明書のマークについて



説明書中の「警告」は人身事故の原因となる危険を示します。



説明書中の「注意」は器具破損の原因となる危険を示します。



このマークについている説明文は、必ず守ってください。



このマークについている説明文は、行ってはいけない禁止事項です。

## 施工上の注意

## ⚠ 警告

○ 一般屋外用器具(防雨型)です。

○ 振動や衝撃の多い場所、腐食ガスの発生する場所、海岸隣接地帯(塩害地域)では使用しないでください。

★ いずれの場合も器具の転倒や落下、破損によるケガや漏電、感電事故の原因となります。

○ 次のような場所には取り付けないでください。

○ 壁面埋込以外の場所

★ 器具の破損やケガの原因となります。

○ 設置の際は垂直以外の壁面に設置はしないでください。

★ 防水性能が損なわれ、感電や漏電事故の原因となります。また器具の破損、焼損の原因となります。

○ 浴室など湿気の多い場所への使用。○ サウナへの使用

○ 冠水する恐れのある場所への使用。

★ 器具の破損によるケガや漏電、感電事故の原因となります。

● 取り付け方向が指定されている器具は、取扱説明書および本体表示にしたがって、正しい方向に取り付けてください。

★ 指定以外の方向に取り付けると、火災や感電、器具落下による「けが」の原因となることがあります。



濡れた手で触らないでください。

★ 感電の原因となります。



ドライバーなど異物を差し込まないでください。

★ 感電事故の原因となります。



器具を布などで覆わないでください。

★ 過熱して、発煙や発火の原因となります。



器具の改造、部品の組み替えはしないでください。

★ 感電や漏電などの事故、故障の原因となります。

## ⚠ 注意

● AC100V専用です。必ずAC100V(定格電圧±6%)の電源で使用してください。

★ 定格電圧より高い電圧で使用すると、過熱して、火災の原因となることがあります。

★ 定格電圧(100V)以外で使用した場合、器具寿命が短くなることがあります。

● この器具は周囲温度5°C~35°Cの中で使用してください。

★ 過熱して、発煙や発火の原因となります。

○ 温度の高くなるもの(ガスレンジやエアコンの吹出し口など)の近くに設置しないでください。

★ 异常過熱による火災の原因となります。

○ 調光器(ライトコントロール)との併用はできません。

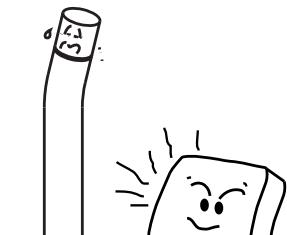
★ 不良点灯や調光器、照明器具の故障の原因となります。

○ ヒビの入ったカバー や、一部欠けたカバーは使用しないでください。

★ カバーの破損、落下の原因となります。

○ 殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。

★ 変色や材料の変質によるカバーのヒビ割れなどの原因となります。

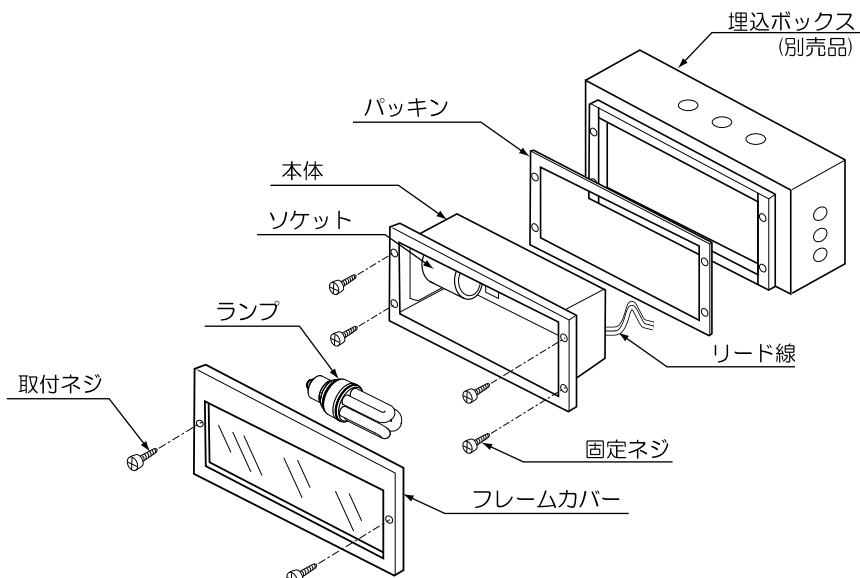


## 各部の名称

(説明図は、一部を省略抽象化した図です。)

(不足している部品があった場合には、お買い上げ店または山田照明サービス受付窓口までご連絡ください。)

### 【器具構成図】



### 【付属品】

	E26 電球形蛍光ランプ	1枚
	固定ネジ (M4×30)	4本
	自己融着テープ	3枚
	取扱説明書(本書)	1枚
	保証とアフターサービスについて(別紙)	1枚

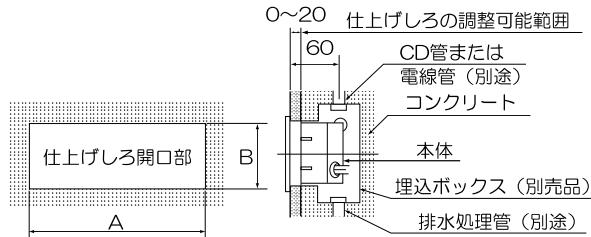
## 取り付け場所の確認

**△注意** この器具の取り付けには、専用埋込ボックス TG-181 (別売品) が必ず必要です。  
あらかじめ別途ご用意ください。

あらかじめ専用埋め込みボックス TG-181 を器具取付面に埋め込んでください。  
専用埋込ボックスの取り付けは、専用埋込ボックスの取扱説明書にしたがって、取り付けてください。  
★指定以外の埋込ボックスには取り付けることができませんのでご注意ください。  
縦付・横付取り付け可能型です。  
★説明は横向きですが、縦方向も可能です。

取り付けの際には、本体背面の取り付け方向表示に従ってください。

### ■器具と埋込ボックスとの関係



●本体がタイル貼り仕上げ等によって、埋込ボックスから1mm以上浮いて取り付ける場合、仕上げしろ開口寸法は下記表を参照し、取り付け前にご確認ください。

品番	仕上げしろ開口部	
	Amm	Bmm
AF-2546	230	108

仕上げしろが20mm以上の場合は、付属の固定ネジでは固定できません。その様な場合には、器具取り付け場所の構造を確認の上、適切な長さのネジで取り付けてください。

## 取り付け方 **△注意** 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

**△警告** 器具の取り付けは、説明書に従い確実に行ってください。

★取り付けに不備がありますと器具の落下による「けが」や火災、感電事故の原因となることがあります。

●器具を取り付ける前に タイル貼りなどの取付面に凹凸のある場合は隙間を埋めてください。

### 1. 電源線を接続します。

- D種接地工事（アース工事）を施してください。  
D種接地工事（アース工事）は電気設備技術基準に従って確実に行ってください。

**△注意** ★接地（アース）が不完全な場合は、感電、漏電の原因になることがあります。

- 器具口出し線と電源線をスリーブなどで圧着したあと、裸線が見えない様に、自己融着テープでしっかりと巻き付けた上、絶縁テープを巻いてください。

★不良の場合、火災や感電、漏電の原因となります。

2. ランプをセットします。

①ランプをソケットに合わせてねじ込みます。

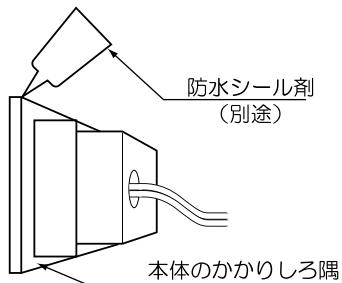
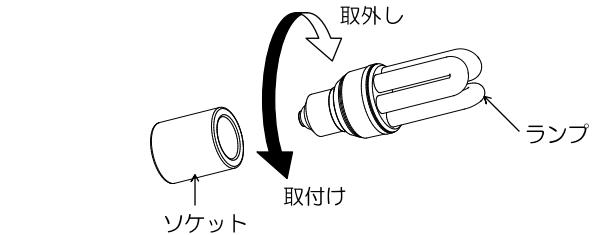
△注意 ! ●ランプは乱暴に扱わないでください。  
★ランプは割れなどの事故の原因となります。

②点灯試験を行ってください。

3. 本体を取り付けます。

①付属のパッキンと取付面との隙間をシール剤で埋めてください。

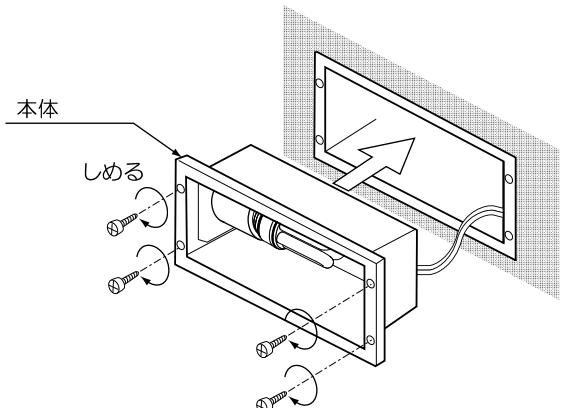
(パッキン外周部にもシール剤を塗りつけてください。)



②本体裏の取付方向表示にしたがい、固定ネジ（4本）で締め込み、埋込ボックスに固定します。

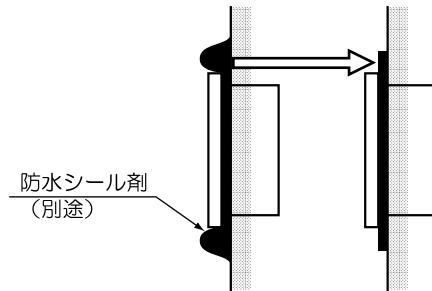
△警告 ! 取付方向が指定されています。本体表示にしたがい、正しい方向に取り付けてください。

★指定以外の方向に取り付けると、火災や感電、その他の破損や焼損、漏電事故の原因となります。



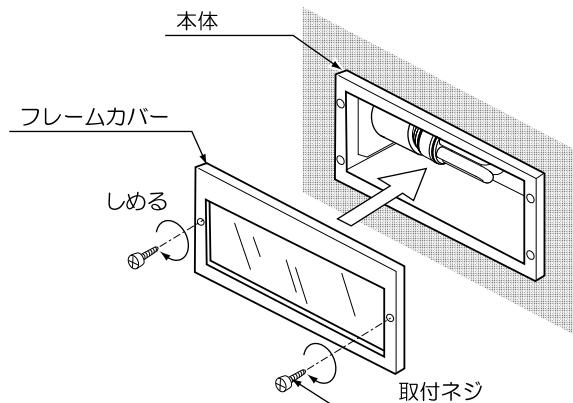
③取り付け面からはみ出した余分なシール剤はヘラ等で落してください。

△警告 ! 漏電事故の原因となります。  
またフレームが接着され、ランプ交換の際、  
支障をきたす恐れがあります。



4. フレームカバーを取り付けます。

カバーを本体にセットし、取付ネジ（2本）でフレームカバーを本体に取付けます。（フレームカバーの方向に注意してください）



## スイッチ操作

壁スイッチにて「ON-OFF」操作を行います。

## お手入れについて

## △注意 ①必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

- 1年に1回はお手入れを行い、異常が無いか点検をしてください。  
また3年に1回は専門業者・有資格者による点検を依頼してください。  
★点検を行なわずに長時間使用し続けますとまれに発煙・発火・感電に至る恐れがあります。
- こまめに清掃を：照明器具やランプが汚れていると、暗くなり、しかも電気代は変わらないので不経済です。  
定期的に清掃しましょう。暮れの大掃除の際には照明器具も清掃しましょう。

## △注意

- !
- ランプの交換やお手入れをするときには、必ずスイッチを切ってから取りかかってください。  
★感電の原因となります。
  - スイッチを切った直後のランプは熱くなっています。絶対に素手で触らないでください。冷えてから交換するか、またはハンカチやタオル等を使って交換してください。  
★火傷の原因となります。
  - 濡れた手で触らないでください。 ★感電事故の原因となります。
  - ランプは乱暴に扱わないでください。 ★ランプが割れてけがをする恐れがあります。
  - 適合ランプ以外のランプは使用しないでください。表紙の「■仕様」欄を確認し、正しいランプをご使用ください。  
★不適合なランプを使用すると、異常過熱による火災の原因となります。
  - シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは使用しないでください。  
★器具に傷をつけたり変色や変質の原因となります。

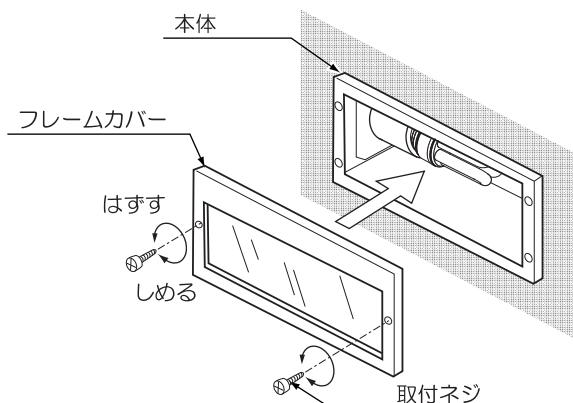
## ◆ランプの交換

1. スイッチを切れます

△ 注意 ランプ交換時、濡れた手で触らないでください。  
★感電事故の原因となります。

2. フレームカバーをはずします。

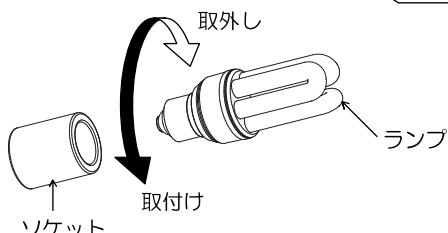
フレームカバーの取付ネジをはずします。  
本体からフレームカバーをはずします。



3. ランプを交換します。

本体の内側へ手を差し込み、ランプを交換します。

△ 注意 ランプは乱暴に扱わないでください。  
★ランプ割れ等の事故の原因となります。

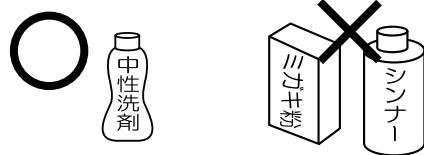


4. フレームカバーをセットします。

フレームカバーを、取付ネジで本体へ取り付けます。

## ◆お手入れのしかた

- ・スイッチを切れます。
- ・柔らかい布に中性洗剤を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。
- ・汚れを落とした後、洗剤分を拭き取ります。
- ・最後に乾いた布で、水分を完全に拭き取ります。



## ■アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態になりましたら直ちに使用を中止し、**器具の品名**（器具本体のラベルでご確認ください。）**故障の状況、ご使用期間**をご確認の上、お買い上げいただきました販売店もしくは別紙の山田照明サービス受付窓口にご相談ください。